

2023年度事業報告書

2023年4月4日から 2024年3月31日まで

特定非営利活動法人 IJU

1 事業の成果

地域活性化事業、移住者応援事業ならびに情報発信事業の3つの事業を中心に、2023年度の事業を展開した。地域活性化事業の「見守りの和」は、多くの学生ボランティアが参加し、地域住民が期待する安定した事業になっている。移住者応援事業は、補助金を活用しいくつかの計画を立てていたが、文化講演会のみで開催となった。期待した会員数が集まらず、少人数での事業運営を行いながら、内容の充実に重点を置いた結果となった。次年度は、会員数を増やすよう努め、地域活性化事業を中心に、事業展開していくことを予定している。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

I. 地域活性化事業

1. 地域見守り事業

区 分	内 容																																	
事業の名称	地域活性化事業 みんなでつくろう見守りの和																																	
事業の目的	高齢者の一人暮らしや高齢者世帯に向けての移動販売を通して、地域住民と学生など若い世代との世代間交流の中で、地域の見守りやコミュニティーの再生・安心・安全な地域づくりを試みる。																																	
事業結果	<p>事業実施日：5月以降、毎月1回合計10回実施 対象者：倉吉市 成徳・明倫地区を中心とする地域住民 参加人数：各回、運営スタッフ2～3名、学生ボランティア2～7名（延べ参加人数38名） 開催場所：倉吉市 成徳・明倫地区 約5～10kmを歩いて販売 事業概要：毎月1回 地域住民への移動販売を通して、一人暮らしの高齢者や高齢世帯の見守り、日常生活のサポートを行う。地元の野菜を仕入れ、カーゴマルシェ（自転車）で販売しながら、地域住民とコミュニケーションを図った。 学生ボランティアの募集は、鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンターを通して募集した。毎回、多くの学生が参加し、複数回参加する学生が増えた。準備から販売、片付けまでをNPO法人会員とともに、実施した。 事業完了日：2024年3月</p> <table border="0"> <tr> <td>1回目：5月28日</td> <td>ボランティア学生</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>2回目：6月25日</td> <td>ボランティア学生</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>3回目：7月23日</td> <td>ボランティア学生</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>4回目：8月27日</td> <td>ボランティア学生</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>5回目：9月24日</td> <td>ボランティア学生</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>6回目：10月22日</td> <td>ボランティア学生</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>7回目：11月25日</td> <td>ボランティア学生</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>8回目：12月24日</td> <td>ボランティア学生</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>9回目：1月28日</td> <td>雪のため中止</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10回目：2月25日</td> <td>ボランティア学生</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>11回目：3月30日</td> <td>ボランティア学生</td> <td>4名</td> </tr> </table>	1回目：5月28日	ボランティア学生	2名	2回目：6月25日	ボランティア学生	5名	3回目：7月23日	ボランティア学生	3名	4回目：8月27日	ボランティア学生	2名	5回目：9月24日	ボランティア学生	3名	6回目：10月22日	ボランティア学生	4名	7回目：11月25日	ボランティア学生	4名	8回目：12月24日	ボランティア学生	7名	9回目：1月28日	雪のため中止		10回目：2月25日	ボランティア学生	4名	11回目：3月30日	ボランティア学生	4名
1回目：5月28日	ボランティア学生	2名																																
2回目：6月25日	ボランティア学生	5名																																
3回目：7月23日	ボランティア学生	3名																																
4回目：8月27日	ボランティア学生	2名																																
5回目：9月24日	ボランティア学生	3名																																
6回目：10月22日	ボランティア学生	4名																																
7回目：11月25日	ボランティア学生	4名																																
8回目：12月24日	ボランティア学生	7名																																
9回目：1月28日	雪のため中止																																	
10回目：2月25日	ボランティア学生	4名																																
11回目：3月30日	ボランティア学生	4名																																
事業成果	最初は、学生ボランティア、地域住民ともに、ぎこちなく交流する姿が印象的であったが、回を重ねるごとに、地域住民は学生との交流を毎月の楽しみにする姿へと変化していった。学生も、地域住民との触れ合いを通して、やりがいや地域志向性が育成されていった。地域住民から、月1回では少ないという申し出が増えた。また大雪で中止した際、地域住民より、待っていたのに来なかったという意見もいただき、この事業が地域住民にとって楽しみの一つとなっていることを実																																	

	<p>感じた。また、学生ボランティアを運営に参加させることで、地域住民へ寄りそうという志向や、人と人の間で生じるコミュニケーション、接遇などを学んでいた。さらに、野菜販売の場が、地域住民のコミュニティとなり、住民同士が語り合う場となっていた。この事業が、地域活性化に向けた取り組みの一助となったと考える。多くのメディアや取材を受け、今後も継続していくことに意義のある事業であると考えられた。</p>
今後の展望	2024年度も継続して、毎月1回の野菜販売を行う予定である。

収入の部

区 分	予算額	決算額	積算内訳
県補助金	100,000	75,558	令和5年度鳥取県令和新時代創造県民運動推進補助事業(スタートアップ型・スタート支援)
自己資金	88,000	0	
参加費 (入場料、出展料等)	0	0	
その他の収入 (民間・市町村助成金、 販売収入等)	0	82,000	
合 計	188,000	157,558	

支出の部

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	積算内訳	
補助対象経費	賃借料	61,000	0	
	消耗品	55,000	116,248	野菜仕入れ 82,000円 文房具等 34,248円
	印刷	12,000	28,600	
	役務費	0	12,710	振り込み料 110円 ボランティア保険 4900円、カーゴマルシェ修理代 7,700円
	補助対象経費	127,500	157,558	
補助対象外経費	人件費	60,000	0	
	補助対象外経費 計	60,000	0	
合 計	188,000	157,558		

2. 地域住民が集える環境づくり

区 分	内 容
事業の名称	IJU Katariba
事業の目的	地域住民や移住者が、2か月に1回「話しをする“場” 聴く“場” 共有する”場” を開催し、参加者同士のつながりを構築する。
事業結果	<p>1回目：5月20日 参加者：15名 場所：HARUKIYA 話題提供者：田中 響</p> <p>2回目：7月15日 参加者：13名 場所：デリカリカフェ 話題提供者：阿出川さん</p> <p>3回目：9月16日 参加者：10名 場所：Brew Lab 話題提供者：荒井 優</p> <p>4回目：11月18日 参加者 15名 場所：扇雀 話題提供者：鳥羽喜一 県議会議員</p> <p>5回目：2月11日 参加者 7名 場所：「担庵」 「移住者から見た倉吉市について」広田倉吉市長と語る リアルマックと共催</p> <p>6回目：3月17日 参加者：11名 場所：カフェCOA 話題提供者：土居裕美子</p> <p>合計6回開催し、延べ参加人数は、71名</p>
事業成果	2か月に1回の開催ではあるが毎回10名程度の参加者が集まった。会員以外の参加者もあり、倉吉の良さや倉吉の課題などを語りあう機会となった。
今後の展望	2024年度も継続して、2か月に1回の開催予定である。

収入の部

区 分	予算額	決算額	積算内訳
補助金	0	0	
自己資金	10,000	5,940	
参加費 (入場料、出展料等)	0	0	
その他の収入 ② (民間・市町村助成金、 販売収入等)	0	0	
合 計	10,000	5,940	

支出の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	積算内訳
賃借料	5,000	1,500	
消耗品	2,000	1,440	紙皿、お水等
役務費	0	0	
人件費	3,000	3,000	
合計	10,000	5,940	

Ⅱ. 移住者応援事業

1. 移住者の住環境支援

区 分	内 容
事業の名称	IJU 体験ツアー
事業の目的	会員・賛助会員・賛同者の住まいや職場などを訪問（田舎暮らし体験ツアー）し、移住の推進を図る。年2回 8月と12月に予定
事業結果	1回目を8月16日で予定していたが、参加者なしのため実施せず。12月も実施できず。
事業成果	体験ツアーの企画は立案できたが、実施できず。
今後の展望	2024年度は継続するかは要検討。

収入の部

区 分	予算額	決算額	積算内訳
補助金	0	0	
自己資金	10,000	0	
参加費 (入場料、出展料等)	0	0	
その他の収入 ② (民間・市町村助成金、 販売収入等)	0	0	
合 計	10,000	0	

支出の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	積算内訳
賃借料	0	0	
消耗品	6,000	0	
役務費	0	0	
人件費	4,000	0	
合計	10,000	0	

2. 移住者の就労支援

区分	内容
事業の名称	<ul style="list-style-type: none"> ・ビア・ツーリズムとビール講座 ホップ摘み・醸造体験 試飲会 ・ビール醸造&マーケティング ・ライター入門講座
事業の目的	会員・賛助会員・賛同者の就労支援のための企業体験講座の開催 年4回
事業結果	実施せず
事業成果	実施せず
今後の展望	2024年度は継続するかは要検討。

収入の部

区分	予算額	決算額	積算内訳
補助金	0	0	
自己資金	10,000	0	
参加費 (入場料、出展料等)	0	0	
その他の収入 ② (民間・市町村助成金、 販売収入等)	0	0	
合計	10,000	0	

支出の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	積算内訳
賃借料	0	0	
消耗品	6,000	0	
役務費	0	0	
人件費	4,000	0	
合計	10,000	0	

3. 移住者の充実した暮らしを支援

区 分	内 容
事業の名称	① 三朝町文化講演会 「三朝の陣所～大つなひきの謎」 ② 地域振興論講座 ③ World Shift 講座
事業の目的	① 音楽・芸術体験 地元で伝わる古くからの音楽や絵画、民話などに触れ、親しむ。年1回 ②③地域で暮らすことに意味を見出し、主体的に行動できる意欲を支援する。年に4回。
事業結果	① 10月9日13時30分～15時30分 場所 三朝町 総合文化ホール 多目的交流ホール 基調講演 梶川 満 「三朝の陣所～大つなひきの謎」 コメント 中野 洋平（島根県立大学） 司会 渡邊 太（鳥取短期大学） 参加者 20名 （講師・スタッフ・取材（日本海新聞・三朝町）以外の参加者は12名） ② ③ 実施せず
事業成果	① 地域住民や移住者が「地域に根差した文化・歴史に触れ、親しむ、世代間交流の場」の創生の一環として成果が見られた。 ②③は実施せず。
今後の展望	2024年度は継続実施予定。

収支

- ・①令和5年度日本遺産を活用した文化観光イベント補助金事業（1/2補助）を使用
- ・②③倉吉市協働のまちづくり活動助成事業（10/10）

①収入の部

区 分	予算額	決算額	積算内訳
町補助金	50,000	50,000	
自己資金	50,000	50,878	
参加費 (入場料、出展料等)	0	0	
その他の収入 ② (民間・市町村助成金、 販売収入等)	0	0	
合 計	100,000	100,878	

①支出の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	積算内訳
賃借料	3,700	3,700	会場使用料
消耗品	23,300	24,178	データ保存用 HDD 等
役務費	33,000	33,000	音声反訳
謝金	40,000	40,000	講師、ファシリテーター謝金
合計	10,000	100,878	

②③収入の部

区 分	予算額	決算額	積算内訳
市補助金	100,000	0	
自己資金	0	0	
参加費 (入場料、出展料等)	0	0	
その他の収入 ② (民間・市町村助成金、 販売収入等)	0	0	
合 計	100,000	0	

支出の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	積算内訳
賃借料	20,000	0	
消耗品	30,000	0	
役務費	50,000	0	
人件費	0	0	
合計	100,000	0	

* 令和5年度日本遺産を活用した文化観光イベント補助金事業(1/2補助)のみを実施、
倉吉市協働のまちづくり活動助成事業(10/10)は今年度実施できず、返金となる。

Ⅲ. 情報発信事業

区 分	内 容
事業の名称	情報発信・管理
事業の目的	JUの運営を支援し、広報する会員の管理等
事業結果	運営団体である特定非営利活動法人 JU の組織内全体でリニューアル内容を検討し、広報担当者にて HP への反映方法を決定し、専門業者に栄作を外部発注した。 現在実施している JU 大学の活動実績を写真、動画でアーカイブし、移住に興味がある方々がいつでも閲覧できるように HP をリニューアルした。また、その活動ごとにアイコンを作成し、今後の情報発信をわかりやすく、移住希望者と共有しやすいコンテンツにした。
事業成果	情報発信方法が充実した。
今後の展望	2024 年度も継続検討していく。

収支

- 令和5年度移住希望者の新規開拓・移住者の定着促進に係る民間活動推進事業補助金を使用

収入の部

区 分	予算額	決算額	積算内訳
補助金	295,000	295,000	
自己資金	0	0	
参加費 (入場料、出展料等)	0	0	
その他の収入 ② (民間・市町村助成金、 販売収入等)	0	0	
合 計	295,000	295,000	

支出の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	積算内訳
賃借料	0	0	
消耗品	0	0	
役務費	295,000	295,000	外注費 HP 制作費 220,000 円、アイコン制作費 75,000 円
人件費	0	0	
合計	295,000	295,000	

IV. その他の事業 担当：健康イノベーション学部 田中
 (サブ：健康イノベーション学部 田中、文芸学部 土居・渡邊)

区 分	内 容
事業の名称	①町歩き講座 ②Walkingイベント参加（地元にあるNPO法人の活動に協賛）ほか
事業の目的	マイス協会からガイド派遣し、白壁土蔵群の街歩きをとおして、倉吉の歴史やくらしを知る。また、多くの人との触れ合いを通して支えあえるネットワークを構築する。年2～3回
事業結果	移住体験ツアーと同時に計画していたため、実施できず。
事業成果	実施できず。
今後の展望	2024年度は継続するかは要検討。

収支

収入の部

区 分	予算額	決算額	積算内訳
補助金	0	0	
自己資金	10,000	0	
参加費 (入場料、出展料等)	0	0	
その他の収入 ② (民間・市町村助成金、 販売収入等)	0	0	
合 計	10,000	0	

支出の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	積算内訳
賃借料	0	0	
消耗品	0	0	
役務費	10,000	0	ウォーキング参加費、観光案内依頼費用
人件費	0	0	
合計	10,000	0	

全事業の決算額の合計 559,376

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和5年度 財産目録
令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人 IJU
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	0	
山陰合同銀行普通預金	24283	
未収金		
事業未収金	0	
.....		
流動資産合計		24,283
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品		
パソコン1台		
応接セット		
.....		
歴史的資料		
.....		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
財務ソフト		
.....		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金		
〇〇特定資産		
××銀行定期預金		
.....		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		24,283
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
事務用品購入代		
.....		
預り金		
源泉所得税預り金		
.....		
流動負債合計		0
2. 固定負債		
長期借入金		
××銀行借入金		
.....		
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		24,283

令和5年度 貸借対照表
令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人 IJU
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	24,283		
未収金			
.....			
流動資産合計		24,283	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
.....			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
〇〇特定資産			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計		0	
資産合計			24,283
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
前受民間助成金			
.....			
流動負債合計			
2. 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			
当期正味財産増減額			
正味財産合計			24,283
負債及び正味財産合計			24,283

2023年度 活動計算書

2023年4月4日から2024年3月31日まで

(特定非営利活動法人 IJU)

(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	80,000		80,000
賛助会員受取会費	10,000		10,000
2. 受取寄附金			
受取寄附金	0		0
施設等受入評価益	0		0
3. 受取助成金等			
受取助成金	420,558		420,558
4. 事業収益			
事業収益	82,000		82,000
5. その他収益			
受取利息	1		1
雑収益	0		0
経常収益計	592,559		592,559
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
謝金等	43,000		43,000
賃借料	5,200		5,200
消耗品費	141,866		141,866
印刷費	28,600		28,600
役務費	340,710		340,710
その他経費計	559,376		559,376
事業費計	559,376		559,376
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計			
(2) その他経費			
賃借料			
消耗品費	3,380		3,380
印刷費			
役務費	5,520		5,520
その他経費計	8,900		8,900
管理費計			
経常費用計	568,276	0	568,276
当期経常増減額	24,283	0	24,283
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
経常外費用計	0	0	0
経理区分振替額			
当期正味財産増減額	24,283	0	24,283
前期繰越正味財産額			0
次期繰越正味財産額			24,283

(様式例)

前事業年度の年間役員名簿

特定非営利活動法人 IJU

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	田中 響		2023年4月4日 ～ 2024年3月31日	報酬無
副理事長	福井恒美		2023年4月4日 ～ 2024年3月31日	報酬無
副理事長	岡野裕美子		2023年4月4日 ～ 2024年3月31日	報酬無
理事	渡邊 太		2023年4月4日 ～ 2024年3月31日	報酬無
理事	芦田倍芳		2023年4月4日 ～ 2024年3月31日	報酬無
監事	田中浩二		2023年4月4日 ～ 2024年3月31日	報酬無

社員のうち10人以上の者の名簿

特定非営利活動法人 IJU

代表者 田中 響

氏 名	住 所 又 は 居 所
芦田倍芳	
荒井優	
岡野裕美子	
田中浩二	
田中響	
富盛充博	
福井千草	
福井恒美	
矢野竜広	
渡邊 太	

(備考)

- 1 法人等が社員となる場合は、団体名と併せて代表者氏名を記載する。
- 2 10人以上であれば社員全員を記載する必要はない。